

## 海兵隊砲撃始まる 26日午後2発 27日午前6発

在沖縄米海兵隊の砲撃が26日から始まりました。

午前中はまったく音沙汰なし。午後になって14:34に一発、ややあって14:49にもう一発。固唾を飲んで三発目の砲撃音を「待って」いましたが、それでおしまい。26日はこの2発で終了でした。

27日は午前中に6発、午後から20発の砲撃音を確認しましたが、夜間の射撃はありませんでした。

2日間とも、電光掲示板が8:29に点灯、16:29消灯。18:59に再び点灯して21:29に消灯…を律儀に繰り返していますが、今の所射撃数は多くはありません。夜間(19:00~21:30)については射撃訓練があるように掲示されますが掲示だけ。しかし、監視隊はこの間ずっと緊張を強いられ続けます。

## 25日、防衛局に対する抗議と申入れ

25日午後1時30分、矢白別演習場中西別ゲート前で、米軍来るな！釧根連絡会(古川晃男代表)と海兵隊移転反対別海町連絡会(森高哲夫代表)連名による海兵隊移転訓練に抗議し、中止・縮小を求める申し入れ書を北海道防衛局に手渡しました。

申し入れ書を読み上げたのは、農民連釧根地区協議会議長で矢白別平和委員会副会長の岩崎和雄さん(右写真)。



「米海兵隊は本国へ帰れ！」などの横断幕やのぼりをかかげてかけつけた平和団体のメンバー約20人が「海兵隊訓練はやめよ！」の意思を示しました。

## 「矢白別食堂」の温かい食事、好評です

瀧川栄子店長(矢白別平和委員会事務局次)がコーディネートする「矢白別食堂」の温かい食事が、監視隊に大変好評です。

2/26は秋田の郷土料理「だまこ汁」、2/27は食堂定番の「カレーライス」。

以下、4日までのメニューは次の通り。

2/28…白飯、切り干し大根と鶏手羽煮つけ

2/29…鮭ずし、お吸物

3/01…白飯、牛筋スープ、カニカマ野菜サラダ

3/02…白飯、おでん

3/03…瀧川店長特製の絶品「お好み焼き」

3/04…いつも好評の「五目ご飯」



雪の中の現地監視本部(矢白別)